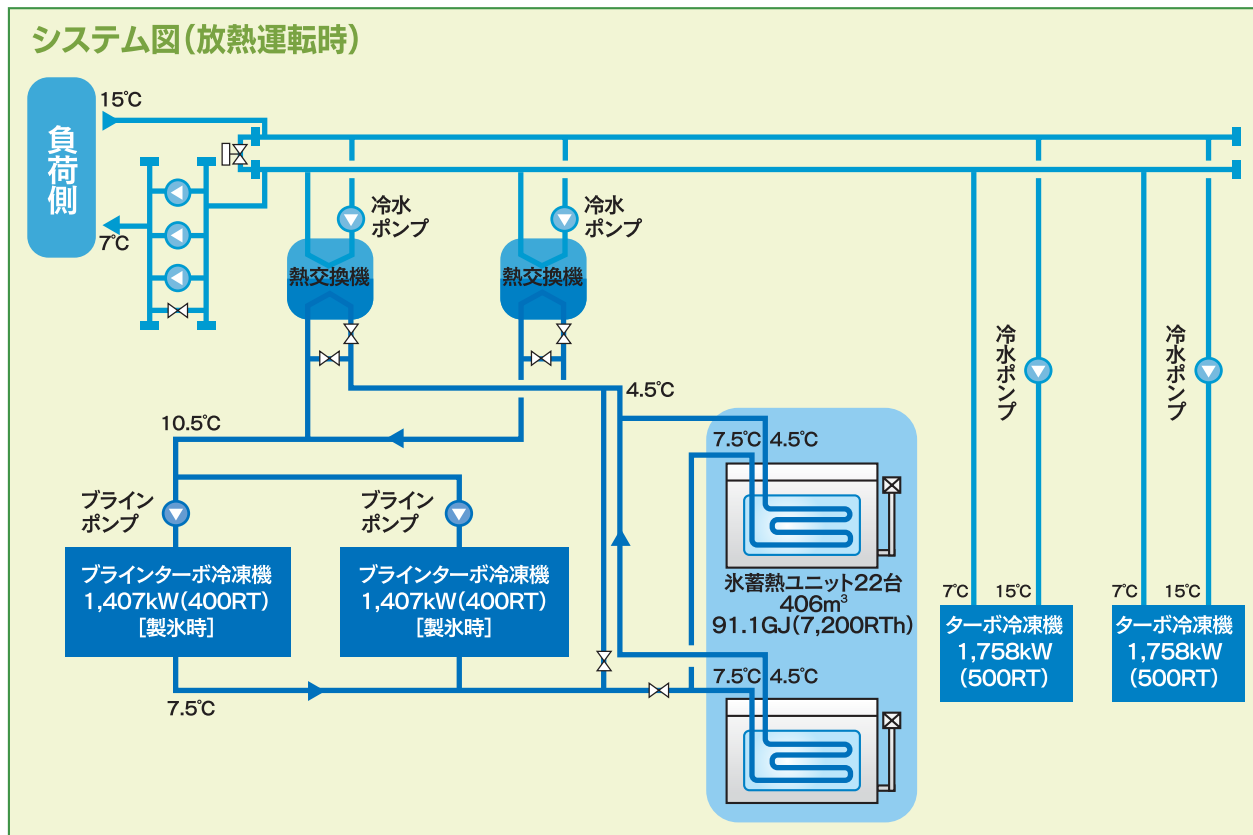


# 02 自動車製造業の開発センターで 大容量氷蓄熱システムと高効率ターボ冷凍機を導入

自動車製造業のこの開発センターでは、空間的な広がりに加え、大型照明や大型機器の稼動などが影響して空調負荷が大きく、こうした建物サイドの要求に対し、熱源機として、91.1GJを発揮する大容量氷蓄熱槽、効率の高いブライントーボ冷凍機とターボ冷凍機を導入しました。割安な夜間電力の積極的な活用を図りながら、台数制御により効率良く運転を行うことによって、一次エネルギー消費量、CO<sub>2</sub>排出量の大幅な低減が可能となりました。



## 改善効果

吸収式冷凍機と比べ

- 一次エネルギー消費量が54%低減。
- CO<sub>2</sub>排出量が66%低減。

## 設備概要

○熱源機能力:

- ・ターボ冷凍機 1,758kW×2台
- ・ブライントーボ冷凍機 1,407kW×2台

○氷蓄熱槽: 合計406m<sup>3</sup>(91.1GJ)(スタティック)